

豚熱ワクチン接種による免疫付与状況

(令和3年7月28日時点)

1 母豚

90%以上の免疫付与率を維持しているが(表1)、農場毎で抗体レベル(免疫付与における抗体量の水準)は、幅広く分布(図1)。

表1 母豚の免疫付与率の推移

検査時期	母豚
R元年度 下半期	96% (223/233)
R2年度 上半期	95% (377/395)
R2年度 下半期	93% (343/369)
R3年度 上半期	94% (513/545)

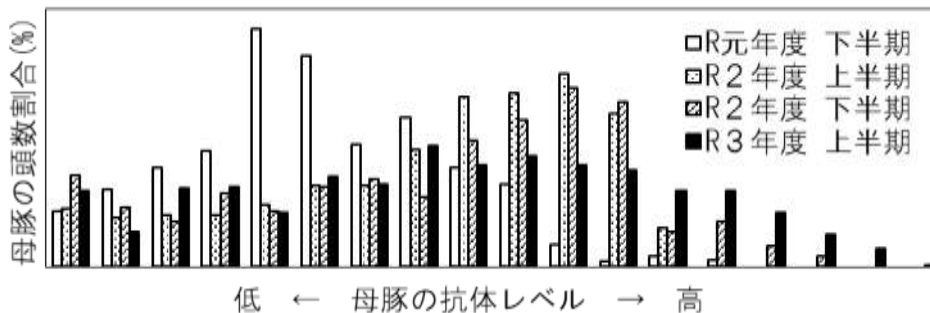


図1 母豚の抗体レベルの分布とその推移

2 肥育豚

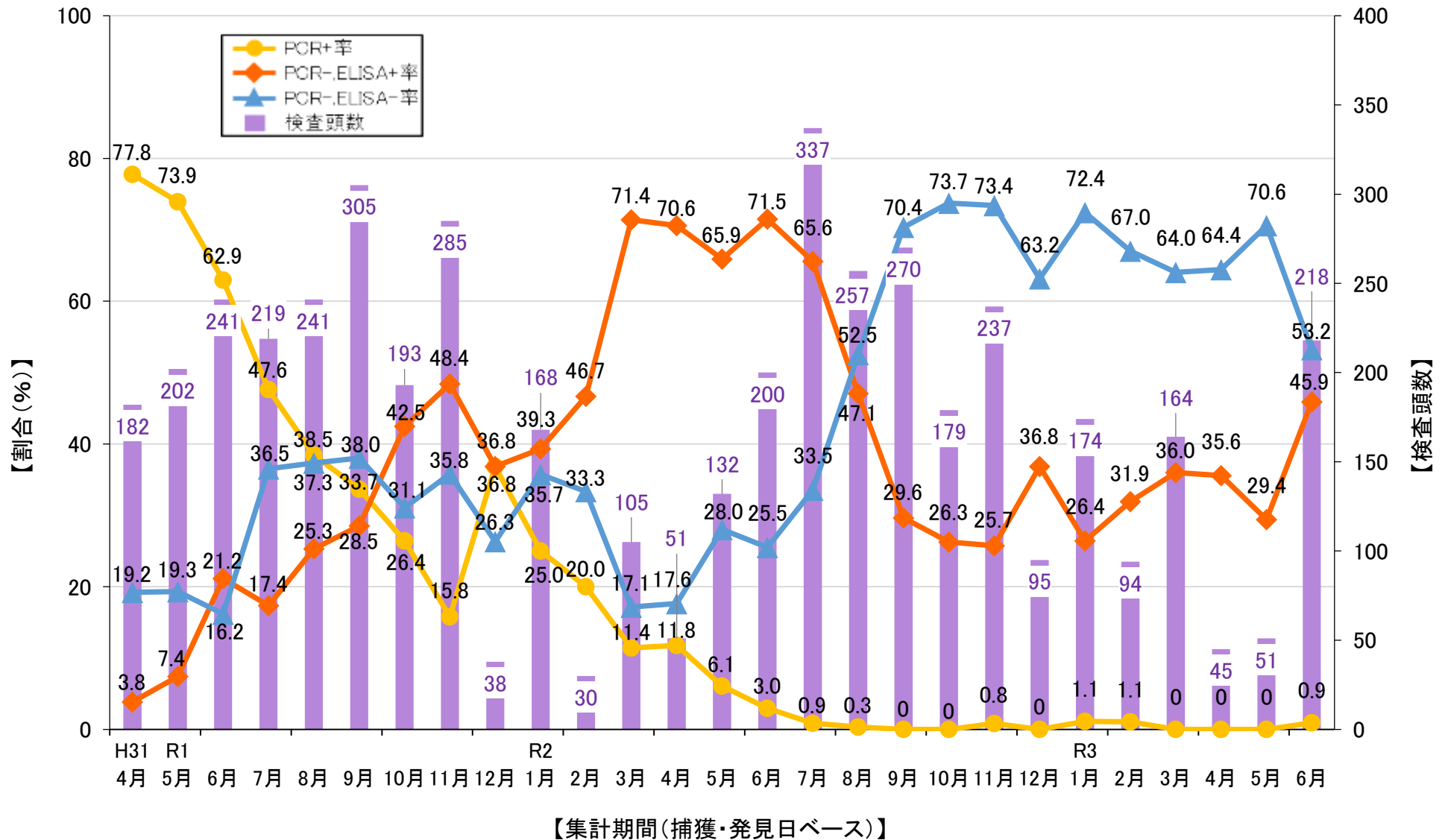
農場毎の母豚の抗体レベルに応じた時期に接種を実施しているが、免疫付与率は低い状況。一方、と畜場出荷時点の免疫付与率は、概ね8割に達していることを確認(表2)。

表2 肥育豚の免疫付与率の推移

検査時期	肥育豚	
R元年度 下半期	99% (387/390)	
R2年度 上半期	69% (394/574)	
R2年度 下半期	49% (389/790)	→
R3年度 上半期	51% (366/720)	
		と畜場出荷時点
		83% (334/401)
		86% (177/206)

引き続き、農場毎に母豚の抗体レベルを確認したうえで、その農場に適正な接種時期を検討し、ワクチン接種を実施。

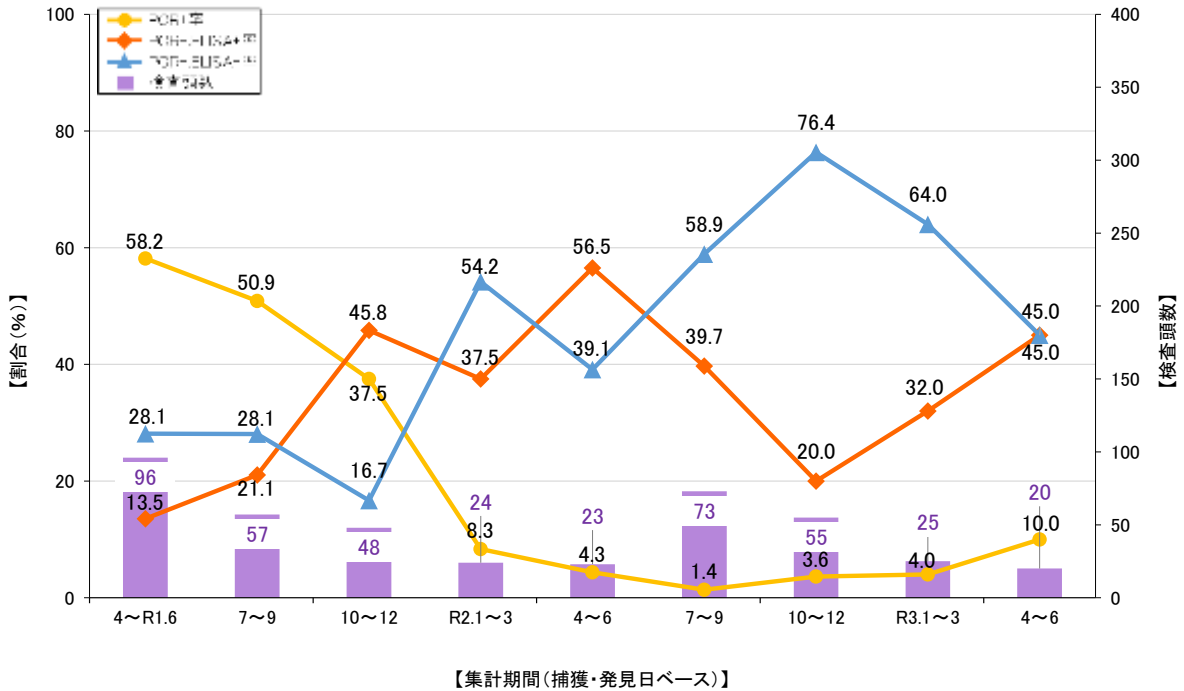
※ 抗体の検査方法は、エライザ検査によるが、と畜場出荷時点については、中和試験(エライザ陽性以外のもの)による結果を含む。



対象地域: 全域
 集計対象: H31年4月1日以降の調査捕獲、有害捕獲、狩猟、死亡個体
 調査捕獲期間:
 H31(R元)年度 4/3~24、5/17~6/30、7/22~8/7、8/30~12/5、1/2~2/1、2/27~3/31
 R2年度 4/23~5/25、6/17~8/17、9/9~10/20、11/9~12/7、1/4~2/2、2/25~3/25
 R3年度 5/31~6/19、7/11~8/9

岐阜圏域

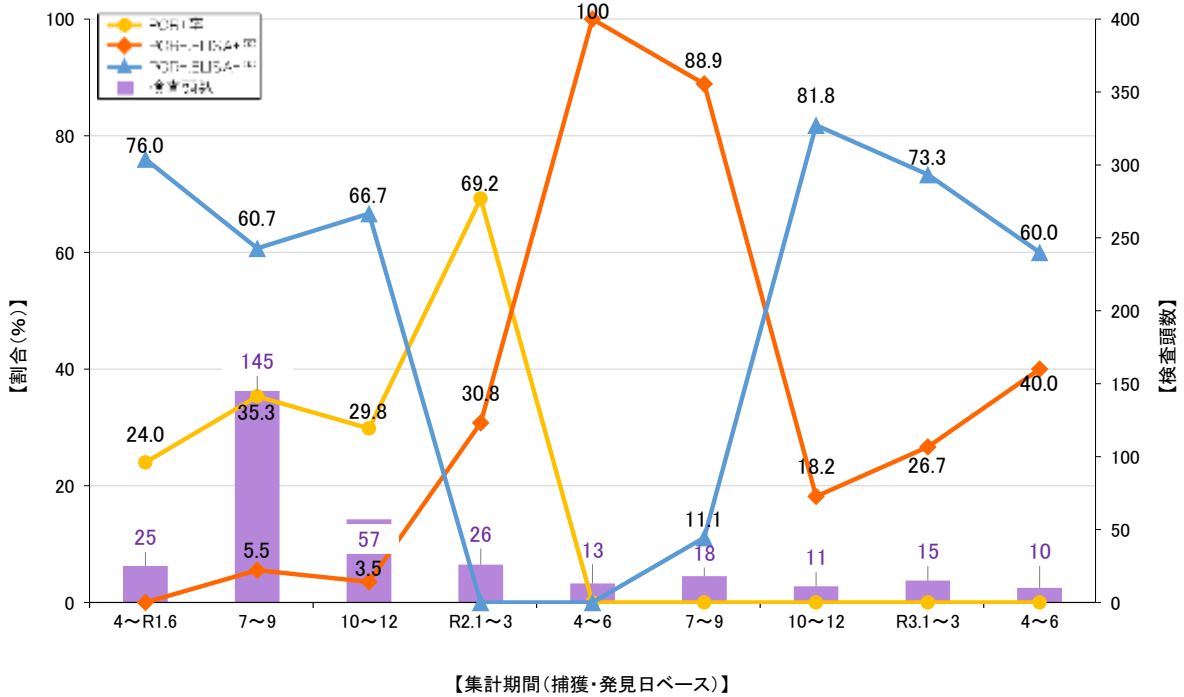
PCR, ELISA陽性率の推移(四半期毎)



【集計期間(捕獲・発見日ベース)】
 対象地域: 岐阜市、各務原市、山県市、本巣市
 集計対象: H31年4月1日以降の調査捕獲、有害捕獲、狩猟、死亡個体
 調査捕獲期間:
 H31(R元)年度 4/3~24、5/17~6/30、7/22~8/7、8/30~12/5、1/2~2/1、2/27~3/31
 R2年度 4/23~5/25、6/17~8/17、9/9~10/20、11/9~12/7、1/4~2/2、2/25~3/25
 R3年度 5/31~6/19、7/11~8/9

西濃圏域

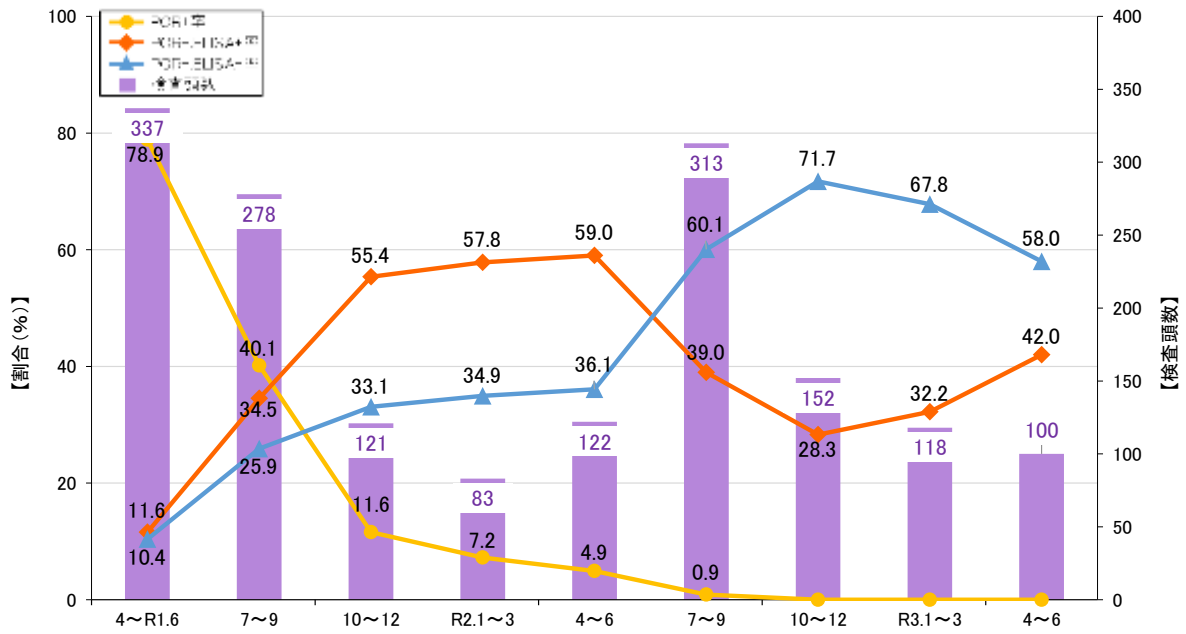
PCR, ELISA陽性率の推移(四半期毎)



【集計期間(捕獲・発見日ベース)】
 対象地域: 大垣市、海津市、養老町、垂井町、関ヶ原町、揖斐川町、大野町、池田町
 集計対象: H31年4月1日以降の調査捕獲、有害捕獲、狩猟、死亡個体
 調査捕獲期間:
 H31(R元)年度 4/3~24、5/17~6/30、7/22~8/7、8/30~12/5、1/2~2/1、2/27~3/31
 R2年度 4/23~5/25、6/17~8/17、9/9~10/20、11/9~12/7、1/4~2/2、2/25~3/25
 R3年度 5/31~6/19、7/11~8/9

中濃圏域

PCR, ELISA陽性率の推移(四半期毎)

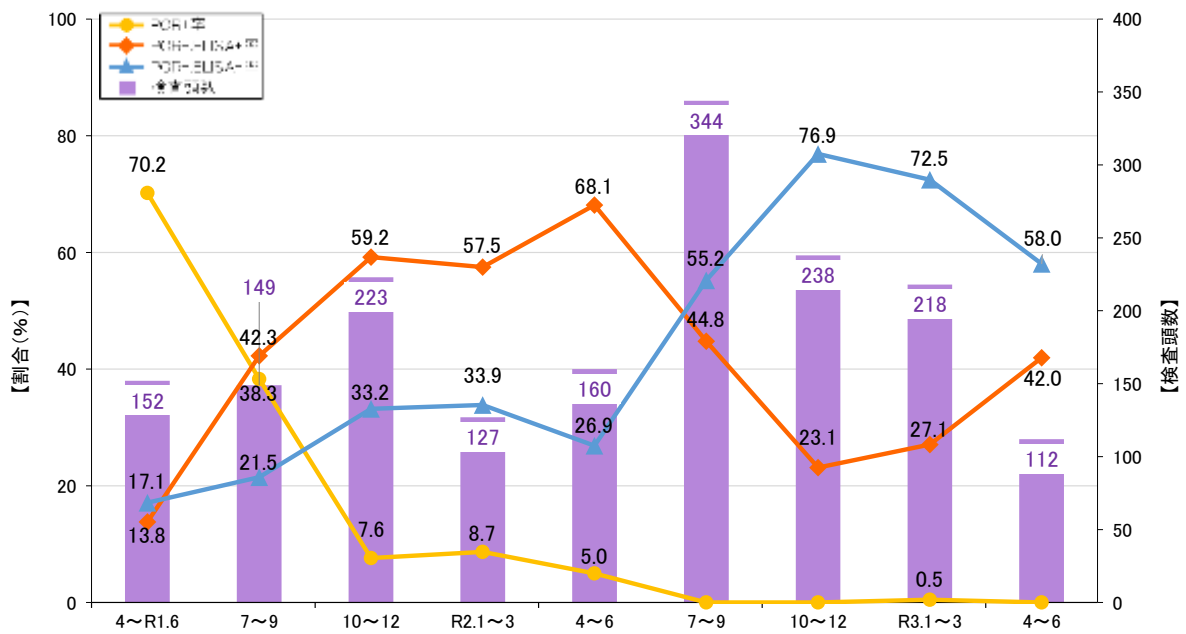


【集計期間(捕獲・発見日ベース)】

対象地域: 関市、美濃市、郡上市、美濃加茂市、可児市、坂祝町、富加町、川辺町、七宗町、八百津町、御嵩町、白川町、東白川村
 集計対象: H31年4月1日以降の調査捕獲、有害捕獲、狩猟、死亡個体
 調査捕獲期間:
 H31(R元)年度 4/3~24、5/17~6/30、7/22~8/7、8/30~12/5、1/2~2/1、2/27~3/31
 R2年度 4/23~5/25、6/17~8/17、9/9~10/20、11/9~12/7、1/4~2/2、2/25~3/25
 R3年度 5/31~6/19、7/11~8/9

東濃圏域

PCR, ELISA陽性率の推移(四半期毎)

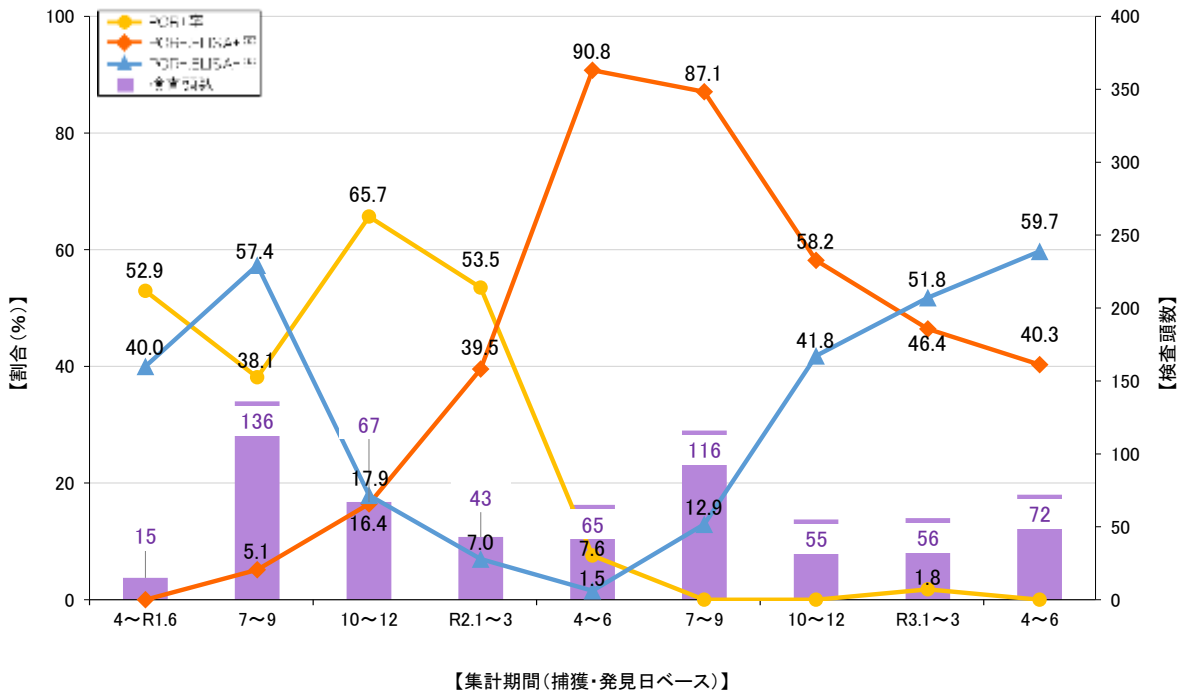


【集計期間(捕獲・発見日ベース)】

対象地域: 多治見市、瑞浪市、土岐市、中津川市、恵那市
 集計対象: H31年4月1日以降の調査捕獲、有害捕獲、狩猟、死亡個体
 調査捕獲期間:
 H31(R元)年度 4/3~24、5/17~6/30、7/22~8/7、8/30~12/5、1/2~2/1、2/27~3/31
 R2年度 4/23~5/25、6/17~8/17、9/9~10/20、11/9~12/7、1/4~2/2、2/25~3/25
 R3年度 5/31~6/19、7/11~8/9

飛騨圏域

PCR, ELISA陽性率の推移(四半期毎)



対象地域: 下呂市、高山市、飛騨市、白川村
 集計対象: H31年4月1日以降の調査捕獲、有害捕獲、狩猟、死亡個体
 調査捕獲期間:
 H31(R元)年度 4/3~24、5/17~6/30、7/22~8/7、8/30~12/5、1/2~2/1、2/27~3/31
 R2年度 4/23~5/25、6/17~8/17、9/9~10/20、11/9~12/7、1/4~2/2、2/25~3/25
 R3年度 5/31~6/19、7/11~8/9

令和3年度経口ワクチン散布実績及び計画

○ 令和3年度の散布方針

- ・ 国指針の目安をもとに、幼獣が摂食可能となる時期を中心に散布時期を設定。
- ・ 積雪による影響を考慮し、地域を分け、各地域2期4回の散布を実施。

(1) 散布回数 前期 2回、後期 2回

(2) 散布箇所数 2,200箇所 (対象 4,400km²)

(3) 散布地域 積雪を考慮し、以下に区分

- ・ 県北部地域 (揖斐・郡上・飛騨・下呂) 計1,126箇所
- ・ 県南部地域 (岐阜・西濃・中濃・可茂・東濃・恵那) 計1,074箇所



(4) 散布日程

県北部地域は積雪による散布への影響を考慮し、後期1回目を先行実施 (9月)

区分		県北部地域	県南部地域
前期	1回目	5/11 (火) ~5/15 (土) ※実施済	
	2回目	6/22 (火) ~6/26 (土) ※実施済	
後期	1回目	9/15 (水) ~9/19 (日)	10/27 (水) ~10/31 (日)
	2回目	10/27 (水) ~10/31 (日)	R4.1/19 (水) ~1/23 (日)

野生いのししの豚熱陽性確認状況

1 陽性確認の近況

- ・ 令和2年11月以降、断続的に野生いのししの豚熱陽性を確認。
(野外株 7件、ワクチン株 5件)
- ・ 令和3年6月には、本巢市内において、相次いで2頭の陽性を確認。

2 陽性いのしし確認に伴う緊急散布

本巢市内で2頭の陽性いのしし確認に伴い、経口ワクチンの緊急散布を実施。
前期2回目の散布地点に加え、50地点(1,000個)を追加散布。

【緊急散布概要】

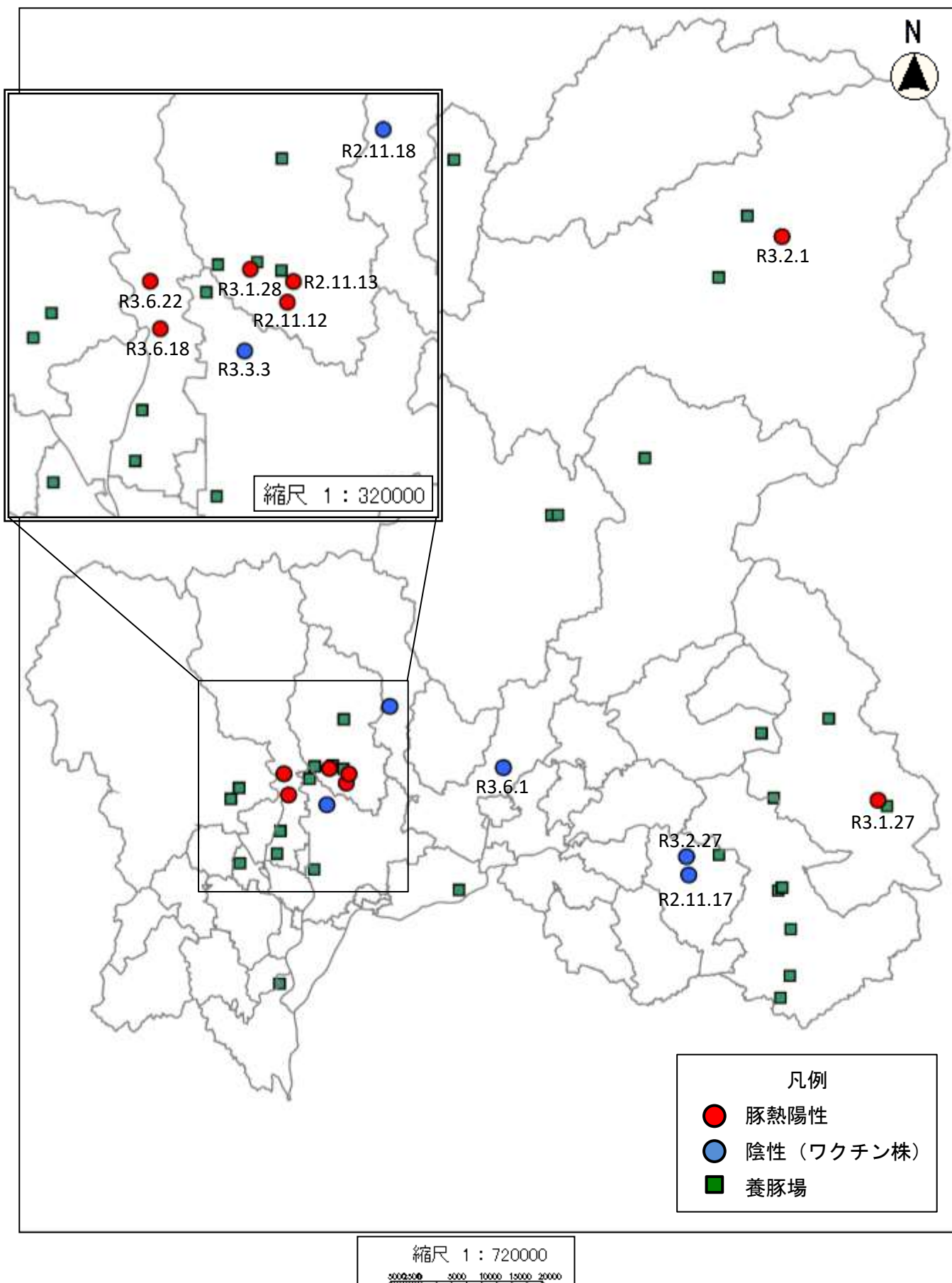
散布： 令和3年 7月 5日(月)～7月14日(水)

○ 市町村別の緊急散布地点数

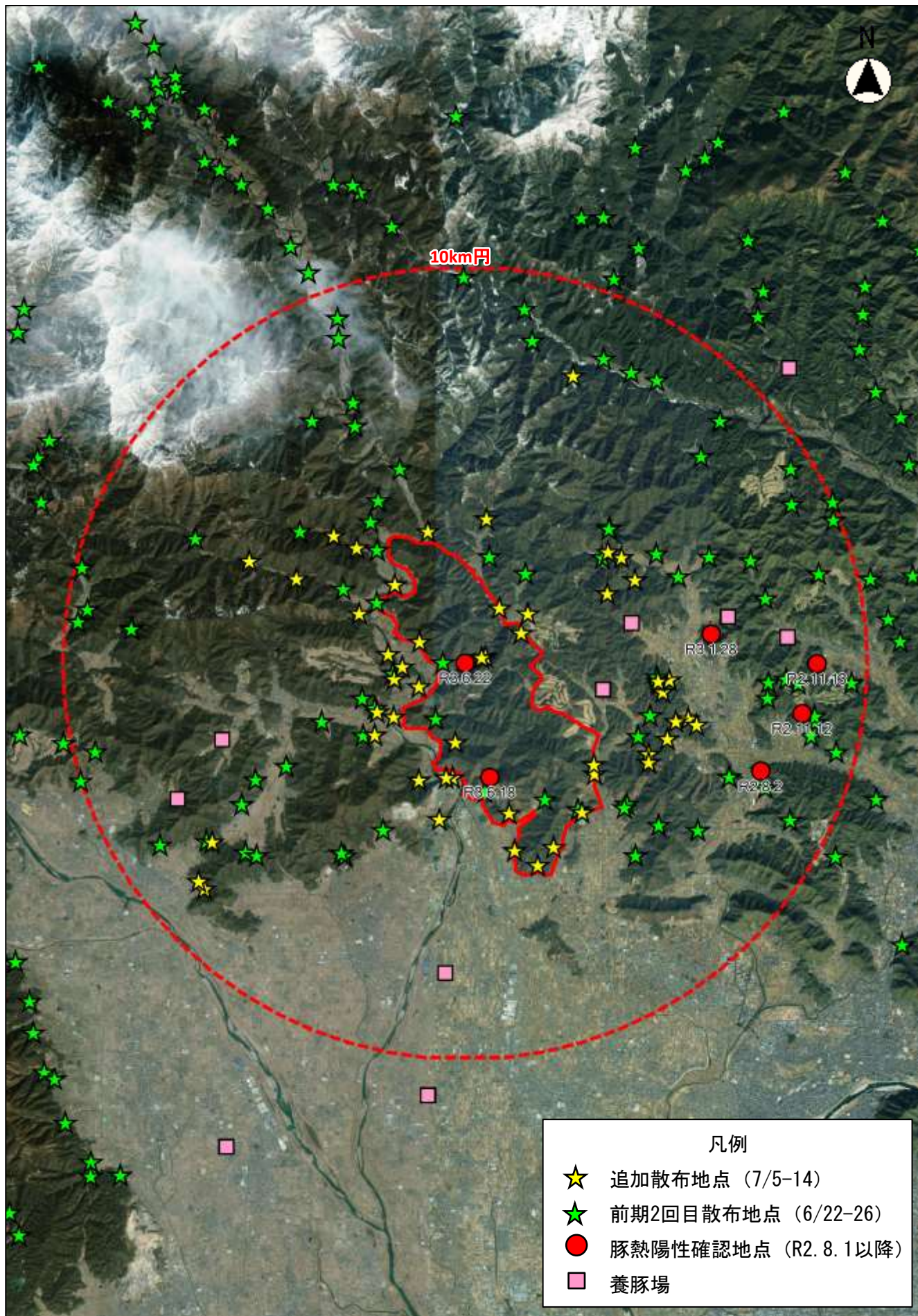
市町村名	本巢市	山県市	岐阜市	揖斐川町	大野町	合計
散布地点数	13	11	6	17	3	50

令和2年11月以降の豚熱陽性のしし確認地点

資料 1 - 5



〔C〕岐阜県



縮尺 1 : 130000

5000 2500 0

豚熱(CSF)の発生状況

【7月30日12:00現在】

資料1-7

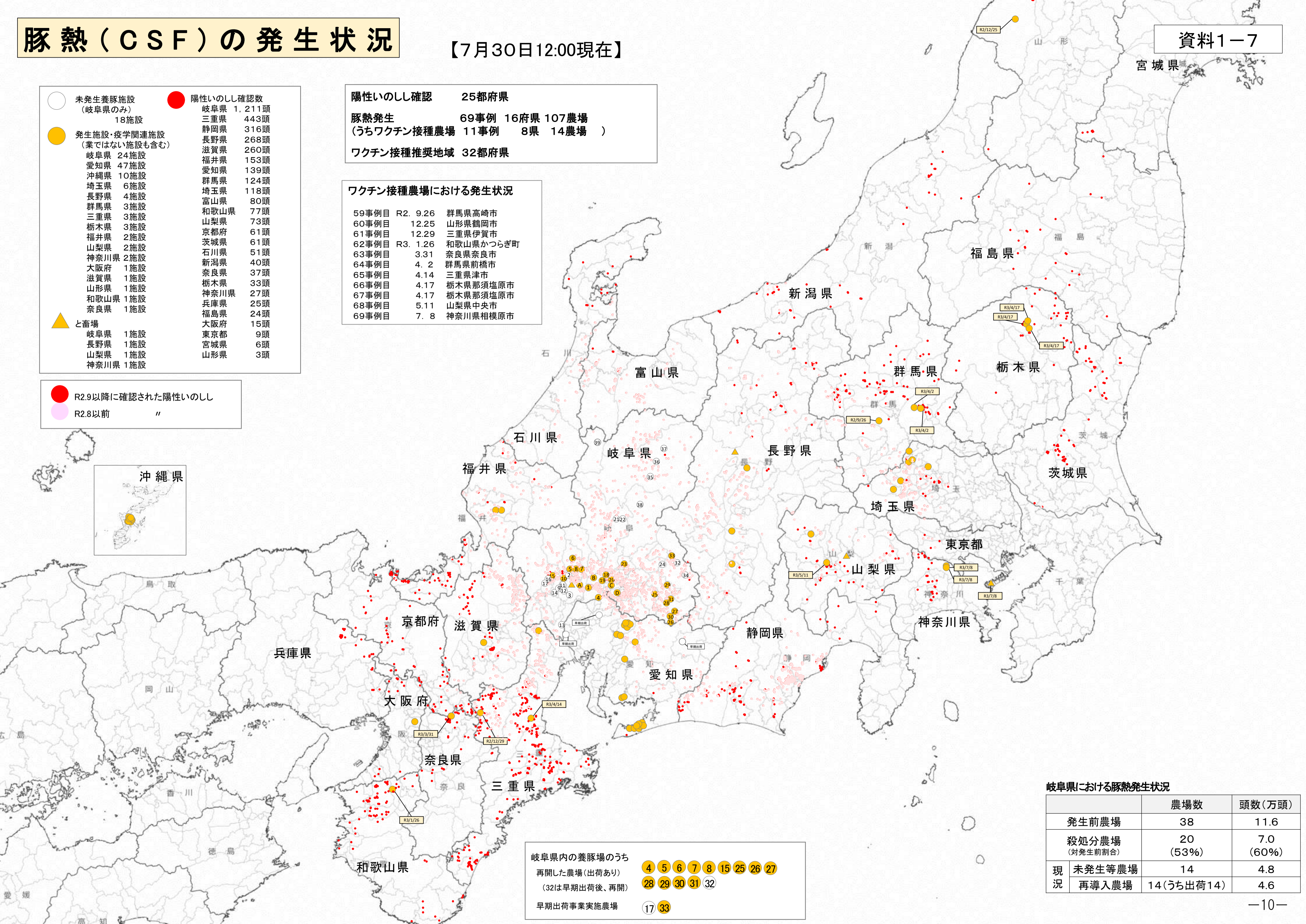
○ 未発生養豚施設 (岐阜県のみ) 18施設	● 陽性いのしし確認数
● 発生施設・疫学関連施設 (業ではない施設も含む)	
岐阜県 24施設	岐阜県 1,211頭
愛知県 47施設	三重県 443頭
沖縄県 10施設	静岡県 316頭
埼玉県 6施設	長野県 268頭
長野県 4施設	滋賀県 260頭
群馬県 3施設	福井県 153頭
三重県 3施設	愛知県 139頭
栃木県 3施設	群馬県 124頭
福井県 2施設	埼玉県 118頭
山梨県 2施設	富山県 80頭
神奈川県 2施設	和歌山県 77頭
大阪府 1施設	山梨県 73頭
滋賀県 1施設	京都府 61頭
山形県 1施設	茨城県 61頭
和歌山県 1施設	石川県 51頭
奈良県 1施設	新潟県 40頭
奈良県 1施設	奈良県 37頭
	栃木県 33頭
▲ と畜場	神奈川県 27頭
岐阜県 1施設	兵庫県 25頭
長野県 1施設	福島県 24頭
山梨県 1施設	大阪府 15頭
神奈川県 1施設	東京都 9頭
	宮城県 6頭
	山形県 3頭

陽性いのしし確認 25都府県
 豚熱発生 69事例 16府県 107農場
 (うちワクチン接種農場 11事例 8県 14農場)
 ワクチン接種推奨地域 32都府県

ワクチン接種農場における発生状況

59事例目	R2. 9.26	群馬県高崎市
60事例目	12.25	山形県鶴岡市
61事例目	12.29	三重県伊賀市
62事例目	R3. 1.26	和歌山県かつらぎ町
63事例目	3.31	奈良県奈良市
64事例目	4. 2	群馬県前橋市
65事例目	4.14	三重県津市
66事例目	4.17	栃木県那須塩原市
67事例目	4.17	栃木県那須塩原市
68事例目	5.11	山梨県中央市
69事例目	7. 8	神奈川県相模原市

● R2.9以降に確認された陽性いのしし
● R2.8以前



岐阜県内の養豚場のうち

再開した農場(出荷あり)	4 5 6 7 8 15 25 26 27
(32は早期出荷後、再開)	28 29 30 31 32
早期出荷事業実施農場	17 33

岐阜県における豚熱発生状況

	農場数	頭数(万頭)
発生前農場	38	11.6
殺処分農場 (対発生前割合)	20 (53%)	7.0 (60%)
現況	未発生等農場	14 4.8
	再導入農場	14(うち出荷14) 4.6